

工作会 活動記録(H26-10) 報告書

報告者:高橋 博己

行事名	工作会 研修 テーマ:でんでん太鼓の工作 担当:1班
実施日時	2014 年 10月15 日(水 曜日) 9時30分 ~ 15時 天候:晴れ
場 所	プラザコム 1
参加人員	一般:なし、MNC会員:30名
参加者氏名	1班:大橋 村上 中尾 多田 小林 大地 古跡 上郡 三原 高橋博 (10名) 2班:今西 平山 宮川 永田 飯盛 松田 青山 水野 高橋美 新宅 (10名) 3班:建川 三橋 松生 沼田 橋 木茂 西島 筒井 澤井 牛塚 (10名) 合計:30名
報告事項	<p>会員研修の工作(鳴る工作ーでんでん太鼓)及び10月19日甲山ファミリー自然観察会向けの竹笛などの準備及び10月25日プレミア宝塚秋祭向け風車付竹笛の準備</p> <p>1. 研修工作:でんでん太鼓(午前中) 作品見本のたぬきやウサギを参考にして、竹輪っかに先ず穴あけ加工、セイダカアワダチソウの持ち手を取り付け、ムクロジの実などの玉に紐通して、左右に取り付け、太鼓に付けるたぬきやウサギの加工(この工作に少しばかり難儀したかも?)、最後に硫酸紙などの紙を輪っかに貼り付けて完成。 太鼓の両面に事前に準備したイラストを貼り付けたり、そのままイラストを描いたりと多様なでんでん太鼓が皆さんの手の中に、♪デンデン♪と懐かしい音でした</p> <p>2. 班会議 各班担当予定の工作内容の打ち合わせ、確認</p> <p>3. 10月19日(でんでん太鼓)及び10月25日(風車)の準備作業(午後) 竹輪っかの穴あけ、セイダカアワダチソウのカット後に竹輪っかにボンド固定、玉(ドングリ、ムクロジ)の穴あけとタコ紐通し(90セット)、たぬき顔用輪切り板の穴あけ、たぬき耳用小枝の斜め切り(30セット)。竹笛用の風車として、ペットボトルの下部の切断、中心部に穴あけ、切込み、折り曲げ加工後に、爪楊枝のボンド止め(30セット) 全員そろって分担作業で準備作業はスムーズに遂行した。</p>
連絡事項 (多田会長、 中尾専任幹事 青山班長ほかより)	<p>1. 10月19日甲山ファミリー自然観察会の参加者は本日のでんでん太鼓を工作見本として要持参</p> <p>2. 10月25日プレミア宝塚秋祭りについて(会場は303号室の予定) 10月24日に事前準備、なお25日について詳細は多田会長よりメール連絡</p> <p>3. 11月2日万博公園ネイチャーラリーについて、“昔遊び”として参加</p> <p>4. 11月5日研修工作について、どんぐり工作を変更し、松ぼっくりや殻斗を利用したゾウやタヌキの工作に変更、1. 5~2mmのドリル、ラジオペンチがあれば要持参 午後は11月16日甲山ファミリー自然観察会の工作(落ち葉の貼り絵)の額縁(サイズA5)の作製・準備、貼り絵に使用する落ち葉、押し花を要持参 11月22日安倉サロン工作会(約50名程度参加予定)の下準備</p>



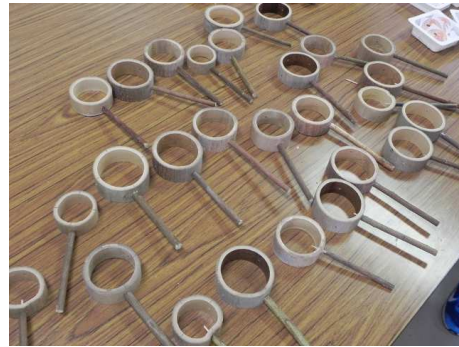
工作風景



サンプル作品



作品集



デンデン太鼓輪っか